

TOKAI

UNIVERSITY HOSPITAL



特集1

多くの人に助けられて、
成長しました！

私のTOKAI 看護成長記

特別大解剖！
看護師キャリア支援センター

ひとが 看護が 好き！

特集2

ルーキー時代の話、教えます。
新人看護師時代の1年間

特集3

さらなる高みをめざして
Professionalたちからの
メッセージ



ひとが好き、看護が好き。

東海大学の建学の精神は「ヒューマニズムと科学の調和」。

この精神を看護の現場で実践しようとする

それは「愛の看護」に到達します。

どんなに医療技術が進歩しても、それだけでは

患者さんの体と心の痛みを癒すことはできません。

患者さんとそのご家族が今、直面している苦しみや不安を

深く理解して、それらを少しでも軽減するために何をすべきかを

真剣に考え、実際に手を差し伸べることを。

そして、確かな知識や技術といっしょに、

あなたの心の温もりを一人ひとりの患者さんに贈ることが

「愛の看護」の実践と言えるのです。

人間を深く愛する心と、看護という仕事への愛情と誇りを

胸に抱きながら、「愛の看護」を懸命に追求しようとする

あなたの努力は、看護の対象となるたくさんの人々を

癒すだけでなく、看護師としての存在感を確かなものにし、

あなたの人間性をより高いステージへ導いてくれることでしょう。

「目次」

私のTOKAI看護成長記

東海大学医学部付属病院（伊勢原）

東海大学医学部付属八王子病院

新人看護師時代の1年間

教育支援体制

教育支援体制 看護師キャリア支援センター

MESSAGE from PROFESSIONALS

データで見る東海大学病院

付属2病院紹介

04 06 08 10 12 14 16 18



HEARTFUL
温もりをあなたに
NURSING

私のTOKAI 看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

- 患者さんに、より効果のあるケアは何か――
- 意思疎通が図れなくても
- 全身状態を観察し、より良いケアを選択し、実践する



NAME
石井 陽香さん

AFFILIATION
高度救命救急センター
2020年4月入職

※掲載内容は2023年1月時点の情報です。

意思疎通を図れない患者さんに何ができるのだろうか

母も看護師で、現在は訪問看護師をしています。母の姿を見て育ってきたので、私にとって看護師は身近な職業で、良いイメージばかりです。しかも、医療ドラマが大好き。命に関わる医療の凄さと、看護師の格好良さに憧れを抱いていたので、進路を決める時に母から看護師を勧められると、迷うことなくこの道を選択しました。将来は東海大学医学部付属病院への就職を見据えて、進学先を決めました。

実習では東海大学医学部付属病院の救命救急センターを経験。認定看護師や専門看護師が多く、皆が一体となって治療に当たっているチーム感に圧倒され、配属されるなら、「ここがいい！」と強く思いました。

しかし看護師として現場に入ってみると、重症で意思疎通が図れない患者さんの思いや訴えをどう感じ取り、どう看護すれば患者さんのためになるのだろうかという悩み、実習とは違うギャップの大きさに戸惑いました。

その後、部署内の新人勉強会があり、医療機器や点滴、チューブやカテーテルの固定方法など、

治療の流れや必要な処置と技術を一から教えていただいたことで出来る事が増え、不安が解消されていきました。疑問はその都度先輩に聞き、一緒に本を見て教えてくださった事もありました。

覚えることが多すぎて、業務に慣れるまでは生活リズムが変わったり、大変なこともありましたが、同期と励まし合い、先輩から何気ない話



看護のやりがい

回復のための離床は、患者さんにとってはとても辛いこと、早く良くなって欲しいという熱い思いで看護。回復を実感した時、やりがいも倍増します。

で緊張をほぐしてもらったり、いろいろな人に支えられて自信がついたように思います。

石井さんへのMESSAGE

副主任 柳原 佐友里さん

救命救急センター、EICUの副主任であり、石井さんの成長を間近で見ました。物腰がやわらかくて、いつも対応がていねいで、患者さんからの評判がよく、スタッフの模範となっています。また、明るく親しみやすい性格なので後輩からも先輩からも慕われて、双方の架け橋的存在になっています。これからは、病棟内の中核的な存在として、病棟の目標を意識し、周りを巻き込みながら、達成に向けて積極的に取り組んでくれることを期待しています。



感染症対応の経験を通して看護の視点を学ぶ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、当院はコロナ患者を受け入れる最前線として機能しています。私は1年目の12月から翌年の1月にかけて、約1か月間に渡ってコロナ患者の重症から中等症の患者さんのケアを担当することになりました。

感染症対応によって自分が感染するリスクと、家族へ感染させてしまうリスクを考えると不安が募りましたが、防護服の着脱や病室内での対応の仕方を感染管理認定看護師をはじめとする先輩方が教えてくださったことで、不安を軽減することができました。

ただ、血中酸素飽和度が低値の患者さんもあり、今まで見たこともない数値に焦りました。先輩は「肺の片側の機能が落ちているから、反対側を上になれば換気がよくなる」と冷静に判断。レントゲンの読影も教わりました。先輩方の的確なケアを見てからは、患者さんの疾患の状態から出来るケアは何かを考えるようになり、また実際に自分がケアを行った後に、バイタルサインやその他の観察項目からケアの評価をする習慣もつきました。コロナ患者の感染症対応は、プレッシャーはありましたが、看護の視



点の新たな発見があり、今では良い経験になったと感じています。

スタッフ間の情報共有

患者さんの容態は変化しやすいため、先輩、後輩看護師との情報交換や患者カンファレンスは重要。治療や看護方針を共有、確認し、常に最適な医療・看護を提供します。

興味のある分野が見つかり部署内の研究チームに参加

このコロナ患者対応をきっかけに、興味ある分野やケアを見つけることができました。それが「呼吸ケア」です。先輩や理学療法士さんに教えてもらい、実践するようになりました。また、部署内には「呼吸ケア」や「DMAT」「ドクターカー」などの研究チームがあり、2年以上の希望者が参加できます。私は「呼吸ケア」

と「リハビリ」の研究チームに参加して、先輩方と事例検討やケアについて研究しています。

院外の研修にも参加したかったのですが、コロナ禍で中止に。そこで、院内で配信している学習コンテンツや、隣接する大学図書館を利用するなどして、勉強を続けています。

ロールモデルの先輩看護師を目指して学び続ける

4年目が間近になり、EICUへの部署異動を希望しています。EICUに比べて重症度は低くなりませんが、現在の部署で学んだ処置や治療介助の経験を活かしつつ、患者さんの訴えや、体の状態を照らし



EICUの風景

病床は19床、オープンスペースでステーションから患者さんが容易に把握できます。ベッド毎に人工呼吸器、モニターなど医療機器がフル装備。

私のOFF TIME

友人との時間はストレス解消

夜勤明けや休日は母とショッピングに行ったりします。また、なかなか遊びに出かけることが少なくなりましたが、大学時代の友人と会って、何気ない会話をするのが楽しみです。家で過ごしたい時はゲームや韓国ドラマを観ています。ちなみに、お気に入り「愛の不時着」です。



FEATURES 東海大学医学部付属病院の特色



特定機能病院として常に最先端の知識・技術を追求めて高度医療の提供に努める

急性期医療に対応すべく、多岐にわたる最新鋭の機器を備え、三次救急医療施設としても地域医療に貢献するとともに、豊かな患者満足度の推進にも取り組み、質の高いサービスの提供に努めています。



医療用ロボット「ダ・ヴィンチ・サージカルシステム」



高度救命救急センター内のMRXO (MR、CT、アンギオなどの検査機器と手術台が一体となった手術室)



日本で初めて看護師が中心となって開発した「入退院センターシステム」

患者さんにとって最適な治療環境作りを目的にしたセンターです。主な役割は、①病床コントロール/病院全体の入院患者さんの状況を把握し、より適した病床を調整する、②入院コーディネート/入院予定の患者さんと面談し、身体的・社会的・精神的な面の情報収集を図り、病棟看護師に事前にその情報を提供する、③退院調整/スムーズに退院できるよう、病棟退院支援看護師やメディカルソーシャルワーカー等と連携を図り、さまざまな問題を早期に把握し、解決へと導きます。

私のTOKAI

看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

知識と技術を

しっかり身に付け、

患者さんを笑顔にできる

看護師になりたい



NAME
鈴木 さくらさん

AFFILIATION
混合病棟(泌尿器科・総合内科)
2021年4月入職

※掲載内容は2023年1月時点の情報です。

がんを患った母を
笑顔にしてくれた看護師さん

中学2年生の時に母が東海大学医学部付属八王子病院に入院しました。弱っていく母を前に私も家族もどう接したらよいかわかりませんでした。そんな時に親身に寄り添って会話をし、母を笑顔にしてくれた看護師さんがいました。その印象が強く残り、高校での職場体験で看護師を経験して「この仕事はすばらしい」と実感。「看護師になる」と決めて、地元の看護専門学校へ進学しました。



リーダーナースとの情報交換
患者さんの状態や業務の進行状況を報告して、リーダーと医師の指示を確認したり、業務の調整を行います。

学び、在学中は当院でインターンシップや実習に参加しました。現場の雰囲気や良さ、教育制度や福利厚生の実感がいつそう魅力的に感じ「ここで働きたい」と強く思いました。

憧れが不安に
変わったとき
支えてくれた先輩看護師

ところが、看護師の資格を持つて、いざ臨床現場に立つてみると、患者さんの命を預かっている

は同じ短期大学出身ですが、疎外感はずっとなく、「同期」の団結力が非常に強いと思っています。

現場でできなければ
意味がない！
急変時に問われる看護の力

看護師にとって、急変対応は看護力が問われます。

入職6か月目の頃、先輩と一緒に受け持った患者さんが、私が勤務を終えて帰宅した後に急変で亡くなるがありました。日勤帯に異変の徴候に気づけたのではないかと猛省。その悩みは先輩にも言えず、同期に相談し、看護師の観察力がどれほど大切かを改めて実感しました。



バイタルサインの測定

ノートパソコンを持って患者さんを訪室します。「おはようございます。具合はいかがですか？」バイタルサインの測定や観察を行い、今日の予定を伝えます。

1年目の一番身近な存在で、
どんなことでも話しかけやすい
先輩になりたい

2年目になり、バイタル測定
や清潔ケア、患者対応等で成長

を実感しています
が、先輩の目が新人
に向かうので、独り
立ちの時よりも「大丈夫だろうか」と心配になることもあります。でも、先輩方は今

まで通りいろいろと指導してくださるし、同期2人と先輩1人で「2年目会」を結成して定期的に集まり、不安な点や困りごとを共有し、自分たちで解決するように心がけています。

私にも先輩ができた今、「自分が1年目の時に、2年目の先輩は

患者さんの
処置の準備

必要物品を用意して、手順を頭に思い浮かべて確認。そして患者さんのベッドサイドへ。



私のOFF TIME

家族や友人とのキャンプ

家族や友人と出身地山梨県内でキャンプするのがブームです。毎日時間に追われているので、自然の中でのんびりと時間をムダにしている感じが気に入ってます。お得意のキャンプ飯はアヒージョ。毎回作ってます。



責任、多岐にわたる業務など、インターンシップや実習とは状況がまったく異なり、患者さんともゆっくり関わることができませんでした。看護師への憧れや夢だけが大きく膨んでいたのだと、ようやく気づかされ、「果たして自分はやっていけるのだろうか……」と不安で押し潰されそうになったものです。その時に支えてくださったのが、2つ上のメンターの先輩でした。話しやすい方で、業務のことだけでなく、日常の悩みも相談。心が軽くなり、また頑張ろうと思えるようになりました。業務終わりにには、その日に付いてくださった先輩が振り返りの時間を設けてくれます。何ができなかったのかを自分から挙げて、そこをどうすればよかったかを、先輩と一緒に考えました。自分で調べられることは通勤途中や自宅で調べ、3・4か月おきにある研修を経て知識や技術を徐々に高めていきました。

当時を思い出します。そんな存在になれるよう、こちらからも1年目に積極的に声をかけています。質問されて分からないことは、一緒に調べるようにして、一番身近な存在でありたいと思います。

FEATURES 東海大学医学部付属八王子病院の特色

ナースिंगスピリッツ in HACHIOJI

東海大学医学部付属八王子病院の看護部の理念は、東海大学の建学の精神であるヒューマニズムと科学の調和を基盤として、人間性豊かな「愛の看護実践」すること。「他者への満足と安全を保証し、ケアを提供すること」を看護における「愛」と定義しています。そして、「看護実践を通して学び続ける人」「看護に自信と

誇りを持てる人」「自分で目標を立てて達成するために主体的に行動する人」「看護の対象者と働く仲間を大切にする人」を、「愛の看護の実践者」として、自律と創造を促しています。こうした理念は、ナースिंगスピリッツ in HACHIOJIとして、日々の業務の中で、一人ひとりが「愛の看護」の実践に努めています。



KIKUMIMIくじら相談フォーム
くじらは500km離れていても仲間の声が聞こえるそうです。看護部はくじらのように皆さんの声を聞きます！

鈴木さんへのMESSAGE

副主任 渡邊 順子さん

新人にとっては一番身近な存在で、後輩のモデルナースです。笑顔が絶えず、患者さんやスタッフを明るくする、看護師として大切な資質を備えています。病棟をよくする業務改善系のメンバーとしても頑張っています。看護歴3年目に向けて、後輩と一緒に問題解決できるような先輩になれるよう応援しています。



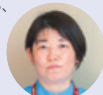
先輩看護師 吉田 実優さん

1年生を公私に渡ってサポートする役目に頑張っており組んでいます。忙しい勤務の中でも、患者さんに対して、後輩に対して、優しくいねいに接することができます。いつも感心して見えています。今後は、後輩への指導と共に、患者さんへ必要な看護ケアをアセスメントし、率先して実践してほしいと思っています。



病棟責任者・師長 阿部 由紀子さん

院内の研修にも積極的に参加し、努力を怠らない頑張る屋さん。未経験なこと多いので、新人や同期と共に、今後も学びを続けて患者さんへのケアに活かしてください。夜勤のシフトリーダーを取れる、あるいは、病棟全体の状況を把握しながらリーダーシップを発揮できる看護師になってほしいですね。



新人看護師時代の

1年間



NAME

内 唯香 さん

AFFILIATION

東海大学医学部付属病院 (伊勢原)
短期入院手術病棟 2021年入職

※掲載内容は2023年1月時点の情報です。



入職してからの1年間は、すべてが初めての経験。日々の業務に不安を感じるのは当然のことです。手厚い新人教育体制と充実した院内教育、他にも「プロトコール・手順書」やいつでもどこでも、自分の都合に合わせて学習できるオンデマンド形式の「S・Q・U・E 院内教育」は、便利で強い味方。学習意欲も高まります。

1年目の研修では、絶好のタイミングでフォロー研修の機会が設けられています。1年を通して、互いの不安や悩みをともに解決していくグループメンバーは、看護師としての大きな成長を支えるかけがえのない存在となります。

入職時グループ研修

1年間一緒に研修を続けていく仲間と不安や悩みを共有し、今後の方向性や課題を確認します。

4か月目フォロー研修

入職時のグループ研修のメンバーと再会し、就任4か月時点での課題を確認します。また一人立ち前にストレスを乗り越える術を身につけます。

6か月目フォロー研修

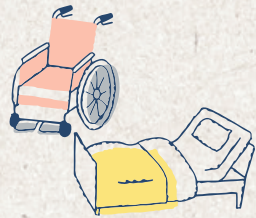
就任してから半年を迎えようとしています。再び新人看護師が集まって、それぞれの課題と成長を確認します。1年目の総まとめはケースレポートで、看護の振り返りをします。そのためにケースレポートのまとめ方を学びます。

10か月目フォロー研修

目の成長を振り返り、課題を確認し、2年目の等級に求められる役割・行動目標を明確にします。

4か月目

フォロー研修



独り立ちの不安や悩みを同期や先輩と共有して支え合いながら前進

入職後約3か月を経て独り立ちする頃。それまでは先輩に見守られ、日動でも夜動でも、安心して患者ケアができていたが、独り立ちできるくらいに成長しているのか、不安だらけでした。そんな絶妙のタイミングで行われる4か月フォロー研修では、グループのメンバーの進捗度が分かり、自分もちゃんと成長していることを確認。グループに必ず1人付く先輩看護師から、苦手な優先順位の付け方のアドバイスをいただき、独り立ちの不安が解消できました。また、講義で看護倫理・患者誤認・薬剤管理・放射線に関する注意などを学びます。看護実践場面で必須の、共通の知識や技術を再確認し、習得できる貴重な機会でした。



6か月目

フォロー研修

レポートで看護実践を振り返り、できること・苦手なことを確認

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、研修は急ぎ中止になりましたが、本来は「症例発表」があります。この時は、レポートで自身の看護実践で印象に残った場面について振り返りました。日々忙しく過ぎていく中で、自身の看護実践を振り返る機会が少ないので、自分ができるようになったことや、苦手なことを明確にできたのでよかったです。また、疑問や不安はいつもメモ帳



に書き留めて、先輩にいつでも聞けるように携行し、教えてもらった答えもすぐ記入。メモ帳は2冊目になり、私の宝物です。先輩は、「疑問を抱えて不安な状態でケアするのは危険。どんどん聞いて」と。安心して働ける環境だと改めて思いました。

10か月目

フォロー研修

業務の優先順位を考えて行動できるようになり成長を実感

優先順位を決めることが苦手でしたが、1年目を終えるこの頃になると、少しずつ業務の重要度を考える行動できるようになりました。入職時と比較すると、情報収集や記録の時間が少し早くなり、手技のスピードも上がり、必要な時間を把握できて業務を組み立てやすくなりました。



そのタイミングで行われる10か月目フォロー研修では、KYT（危険予知トレーニング）の演習をグループワークで実施しました。ミスが起きやすい場面を演習で行えたので、危険予知意識が高まり、未然に防げるよう、環境整備や患者さんへの声かけをしています。余裕のある時間をベッドサイドで患者さんとの関わりに費やすことができるようになり、1年間を通して、自分の成長を感じています。



入職時

グループ研修



他病棟の同期と知り合える貴重な機会です。『一緒に頑張ろう』と決意。私は配属された病棟で術前術後の管理を行っています。周術期に興味



があり希望通りの部署ですが、患者さん10人くらいを先輩と一緒に受け持ちます。優先順位をつけることがそもそも苦手で、最初の頃は先輩の後について回るだけで精一杯でした。研修では、異なる部署の同期と5・6人のグループで、日々の患者ケアを振り返り、成功や失敗のエピソードをメンバーと共有して、悩みを共感。メンバーから工夫していることをアドバイスされ、日々のケアに活用できました。同じ目線で話せる同期同士の支え合いが、安心につながっています。

2年目へGO!

いつも落ち着いて丁寧な言葉遣いで患者さんに対応している先輩のように患者さんが安心できるケアを目指してこれからも日々精進していきます！



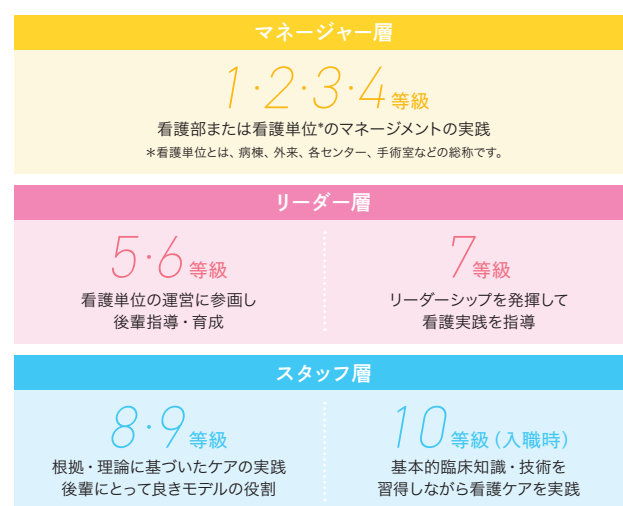
教育支援体制

東海大学医学部付属病院機関で働く看護師の入職動機のうち、もっとも多い回答が「卒後教育が充実しているから」。
経験年数や目指す専門領域に合わせて、スキル・知識を着実に身につけていけるさまざまな教育プログラムで、
皆さんのステップアップを応援しています。

TITLE 職能資格制度

スムーズなステップアップをサポート

東海大学医学部付属病院機関の看護部では、全国に先駆けて職能資格制度を導入しています。新卒の看護師は10等級からスタートし、各等級ごとに決められた役割を担い、目標を持つことが求められます。10～8等級がスタッフ層、7～5等級がリーダー層、4～1等級がマネージャー層という3つの階層に分かれ、キャリアアップを目指すために、レベルに応じた教育研修を受けます。経験年数だけでなく、能力、本人の取り組み姿勢や日常の勤務の様子などを公平に考課する人事考課制度によって適正な昇格が行われ、給与にも反映されます。



TITLE 東海大学看護研究会

付属病院機関と看護教育機関が連携

東海大学看護研究会は、2011年4月、東海大学医学部付属病院機関と2つの看護教育機関(医学部看護学科・東海大学看護師キャリア支援センター)に在職する看護職員が連携して発足し、「看護教育の充実と看護職員の質向上を図ること」を大きな目的に、東海大学看護の理念を「ヒューマンイズムと科学に基づいた『心温まる看護』」としました。この研究会には、教育部門教育委員会、キャリアパスワーキンググループ、研究部門研究委員会、学術集会運営委員会の4つの委員会が設置されています。これらの委員会によるさまざまな企画・イベントには、自由に参加することができます。

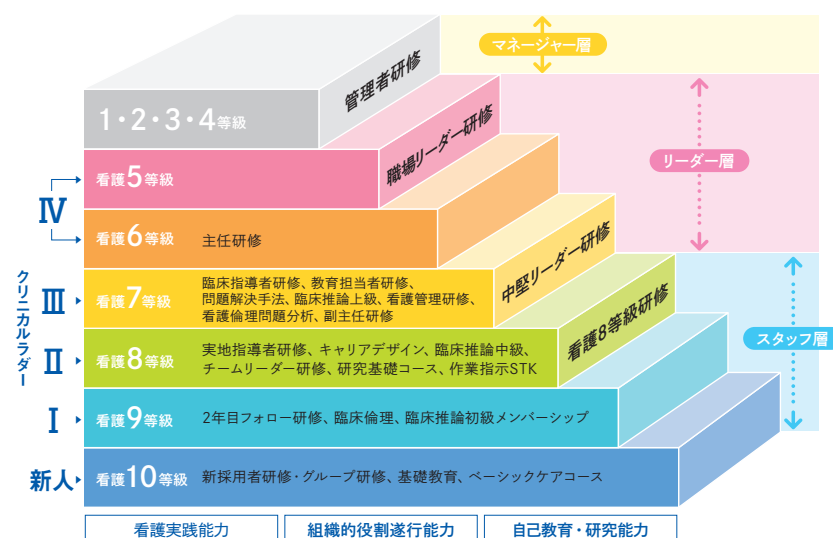


年1回開催される「学術集会」は、看護研究発表会、基調講演・シンポジウムの構成。多くの看護教職員が参加し、意見交換をしたり、知見を得る機会になっています。

TITLE 人材育成

人事制度に沿った教育システム

『心温まる看護』を実践できる看護師を育成するために、人事制度(資格等級)と3つの教育枠組みを基軸に教育プログラムが設けられています。教育プログラムは、資格等級に求められる能力が開発できるよう看護実践、看護管理、看護研究などさまざまな研修プログラムの構成になっています。また、資格等級により学園の定める指定研修を受け、よりレベルの高い能力の啓発を行います。この教育システムは日本看護協会(JNA)の提唱するクリニカルラダーシステムの考えも取り入れ、看護師としてのキャリアアップを支援します。



TITLE 東海大学看護キャリア開発プログラム

自分の成長の軌跡を確認しながら、
キャリアを培っていく

東海大学看護研究会が中心となって2019年度から「TNCDP(東海大学看護キャリア支援プログラム)」を始動させました。これは、個々の看護職員の成長の段階を「看護師のキャリア指標のあり方」として示し、付属病院の看護師が、自分らしく、自分に合った職場で働きながら自己実現を目指すことと、それぞれの立場から東海大学の看護の理念を実践できる看護師を育成することを目的としています。「個人ファイル」に記されている領域ごとのポイントシートを使って、自分のキャリア達成度を確認し、あらかじめ定められた4つの指標を目指していきます。初年度は、看護職員の約半数が申請を行い、認証の証として各々のレベルに応じたバッジが授与されました。



看護職員に一人ひとりに配布されるTNCDP ファイル。領域ごとに詳細なチェックリストがあり、今の自分に足りない点などを明確に把握することができる。4段階のレベルは、まず「ジェネラリスト」からスタートし、「高度ジェネラリスト」「スペシャリスト」「高度看護管理者」を自ら選択し、キャリアアップを目指します。それぞれ達成ポイントが定められていて、認証されると該当するバッジが授与されます。



東海大学の付属病院機関と 看護教育機関の英知を集結し、 看護師のキャリア形成を支援

東海大学の教育理念である「ヒューマニズムと科学の融合」を礎に、多様化する社会ニーズに対応できる優れた看護師を社会に送り出すことを目的としています。東海大学医学部付属病院（伊勢原・八王子）と、東海大学の看護教育機関が協力し、最先端医療を提供する大学病院の現場における知識と技術、学術的観点からのアプローチを融合させた教育環境を整備。「認定看護師教育課程」「継続教育」「地域貢献」を柱に、付属病院のみならず、全国の看護師一人ひとりのキャリア形成を支援しています。

集中ケア認定看護師教育課程教員 尾野 敏明

最新の知識と実践力を身につけ、高度な集中ケアを提供する看護師を育成しています。確かなスキルを獲得し、自信を持って看護ができる自分を築きあげてみませんか。



集中ケア認定看護師教育課程教員 小田 知子

看護の理論と実践を深め、専門性を高めたい全国の看護師を応援しています。一緒に臨床経験を通じて自己成長し続ける看護師を目指しましょう。



救急看護認定看護師教育課程教員 中嶋 康広

患者さんを良くしたい思いを叶えよう！日常的に使えるものから、より高度な知識・技術を身につけるものまで様々な教育プログラムを展開しています。活用してください。



救急看護認定看護師教育課程教員 丸山 橘子

看護師キャリア支援センターでは学生さんから働いている看護師まで、様々な研修やセミナーを開催しています。働きながら学べる環境が揃っています。



TITLE 認定看護師教育課程



全国唯一の「救急看護」「集中ケア」の 認定看護師教育課程（A課程）を運営中

神奈川県伊勢原市の東海大学医学部付属病院に隣接する伊勢原キャンパスでは、「救急看護認定看護師」と「集中ケア認定看護師」の2つの教育課程（A課程）を運営しています。いずれも日本看護協会認定の教育機関として全国唯一です。本センターから全国に優秀な人材を輩出しています。

POINT 1 高い水準の教員陣

著名な外部講師の招聘をはじめ、本学医学部（医学科・看護学科）の教員、認定看護師、専門看護師、薬剤師、リハビリテーション専門職等のスペシャリストによる専門性の高い講義を行ないます。



認定看護師教育課程で行われている実習風景

POINT 2 研修生ファーストの支援

研修生一人ひとりに対して、担当教員がきめ細かな学習支援を行っています。修得した能力を存分に活用できるよう、院内・院外を問わず、具体的な方法などについて多角的なサポートを実践しています。



POINT 3 大学病院ならではの充実した設備

さまざまな臨床訓練が可能な臨床技能訓練センター（スキルクリニック）、23万冊以上の蔵書数を誇る図書館、コンピュータートレーニングルーム、実習室など、充実した設備が整っています。

開講している教育課程

救急看護認定看護師教育課程

新生児から高齢者まで、あらゆる年齢の病院前診療に必要な蘇生術や応急処置法、および診療前後における看護の特色を踏まえ、チーム医療の要として自立性のある看護師を育成します。あえてA課程を採用したのは、患者さんの生活の質向上と、地域医療や社会に貢献する、本来の認定看護師を目指す看護の追究を重視しました。全国で唯一の教育機関として、全国から研修生を受け入れ、修了生は全国各地の医療機関で活躍しています。

集中ケア認定看護師教育課程

生命の危機的状態にある、急性かつ重篤な患者さんとその家族に対して、熟練した看護技術を駆使し、より高度な看護実践の能力を発揮できる看護師を育成します。また、看護実践を通して他の看護職者に対する指導力や相談対応・支援ができる力を育成します。本課程も全国唯一の教育機関であり、全国から熱意あふれる研修者が参加しています。

TITLE 継続教育



1区分1パッケージから受講可能。 学びの意欲を応援する「看護師特定行為研修」

勤務部署での実践的な教育に加えて、キャリアアップを目指す教育研修プログラムとして、「スタッフ層」「リーダー層」「マネージャー層」の3階層に分け、レベルに応じたプログラムを開催しています。さまざまな領域の専門・認定看護師が主導する、専門性の高い実習や研修も設けています。また、継続教育の一環として、「看護師特定行為研修」を運営。東海大学の看護教育の信頼に基づいた厚労省指定研修機関として、医療安全に配慮した、特定行為に必要な専門的臨床実践力を育成しています。e-ラーニング形式の採用、臨地実習は原則研修生の所属施設で実施など、仕事と両立しやすい研修プログラムを整備。さらには、患者さんのニーズに則した特定行為を1区分1パッケージから選択受講が可能。リーズナブルで明朗な価格を設定し、学びの意欲を応援しています。



専門・認定看護師活動報告会



特定行為実践研修



新人研修

TITLE 地域貢献

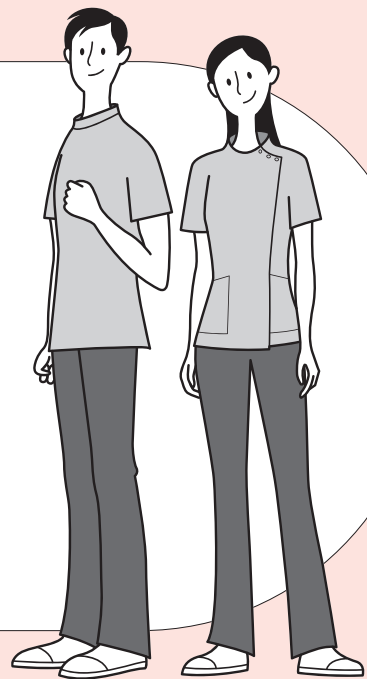


地域に門戸を広げ、高度な東海の看護を発信

大学病院としての高水準な看護実践スキルと、看護教育の場で培ってきたさまざまな研究成果等、専門・認定看護師を講師陣とした教育機会を、地域に対して開いています。「がん看護」などのオープンセミナー、「クリティカルケア看護」「緊急度判断（JTAS/トリアージ）・臨床推論」「ICLS」「ICLS指導者養成ワークショップ」「患者急変対応・気づき」「看護学生用オープンセミナー」など、神奈川県看護協会と連携して全31コースを開催中です。



2022年10月に開催されたオープンセミナー「創傷ケア!」の様子



MESSAGE from PROFESSIONALS

さらなる **キャリアアップ**をめざす

先輩看護師たち

真のプロフェッショナルとして、自分の目指す看護を実践していきたい——。
そのために、先輩たちが選択したそれぞれのキャリアアップ。
少し先を歩む先輩から、これから看護師を目指すあなたへのメッセージです。

MESSAGE

01

【精神看護専門看護師】

体の疾患が及ぼす、心へのダメージ。
体と心をつなぐケアの方策を
医師や看護師と考え、実践する



精神看護専門看護師

成瀬 治さん

東海大学医学部付属病院 (伊勢原)
高度救命救急センター / 2008年入職

MESSAGE

02

【フライトナース】

限られた時間と場所と設備の中で、
大切な命を救うため、
より専門的な知識と技術を習得



BLS, ACLS, ICLS, ICLSインストラクター、
JPTEC, JTAS, DMAT-L, DMAT

高橋 傑さん

東海大学医学部付属病院 (伊勢原)
高度救命救急センター / 2012年入職

MESSAGE

03

【特定行為研修修了看護師】

医行為の重責に負けず、
患者さんのために最適な看護ケアを導き出し、
重症化予防と回復促進につなぐ



特定行為研修修了看護師
集中ケア認定看護師

濱田 郁子さん

東海大学医学部付属病院 (伊勢原)
7B病棟 (ICU・CCU) / 2006年入職

MESSAGE

04

【皮膚・排泄ケア認定看護師】

家庭での役割と仕事と勉強を
両立させて資格を取得。
院内で求められる人材になる



皮膚・排泄ケア認定看護師

鈴木 涼太さん

東海大学医学部付属八王子病院
外来 / 2012年入職

MESSAGE

05

【緩和ケア認定看護師】

残された日々を受容し、
苦痛が緩和され、
心身共に穏やかに過ごせるように



緩和ケア認定看護師

勝間 典子さん

東海大学医学部付属八王子病院
外来 / 2004年入職

高度救命救急センターに勤務
していた際は、生命の危機にある
重症患者さんの初期治療に関わ
る中で、その患者さんにとっての
ベストは何か、さらに良くするに
はどうすべきかを、常に考えてい
ました。そこで集中ケア認定看護
師資格を目指し、2013年に取
得。さらに、日々の看護実践の中
で「今、医師に対応してほしい」
と、もどかしい場面が幾度となく
あり、特定行為によって患者さん
の安全を確保しながら迅速に介入
し、患者さんに良いアウトカムを
生み出せる「特定行為研修」に挑
戦し、2020年に修了しました。

現在、「院内急変対応チーム(R
RT)」の一員として、重症化予防
の治療やケアを迅速に行うため、
主治医やRRT医師の調整などを
担い、一般病棟でもICUと同様の
看護ケアの実践や相談に対応。医
行為は集中ケア認定看護師の視
点から回復促進、苦痛軽減を目的
に、主にICUで人工呼吸器の設
定調整と評価、中心静脈カテーテ
ルの抜去など、最良の介入になる
ように努めています。

入職当時、皮膚・排泄ケア認
定看護師の先輩の組織横断的に活
躍している姿が印象に残っていま
した。看護歴10年目を迎える頃、
もともと患者さんからも医療スタッ
フからも頼りにされるために、専
門性の高い資格を取得しようと、一
念発起し挑戦しました。

2021年12月に資格を取得
し、2022年度から外来に所属
し、認定看護師として専従で活動
し、病棟の枠を超えて院内全体を
見ています。資格取得の際に、創傷
に関する特定行為研修を組み込ん
だカリキュラムを修了。活動開始
2年目から、病棟からオーストミ
ーについての勉強会開催の依頼が増
え、褥瘡や創傷の管理について期
待されていることを実感していま
す。現在、患者さんが保有する褥
瘡のケアがメインですが、「新たな
褥瘡をつくらないこと」を最終目
標に掲げ、院内のスタッフと密に連
携していきたいと考えています。

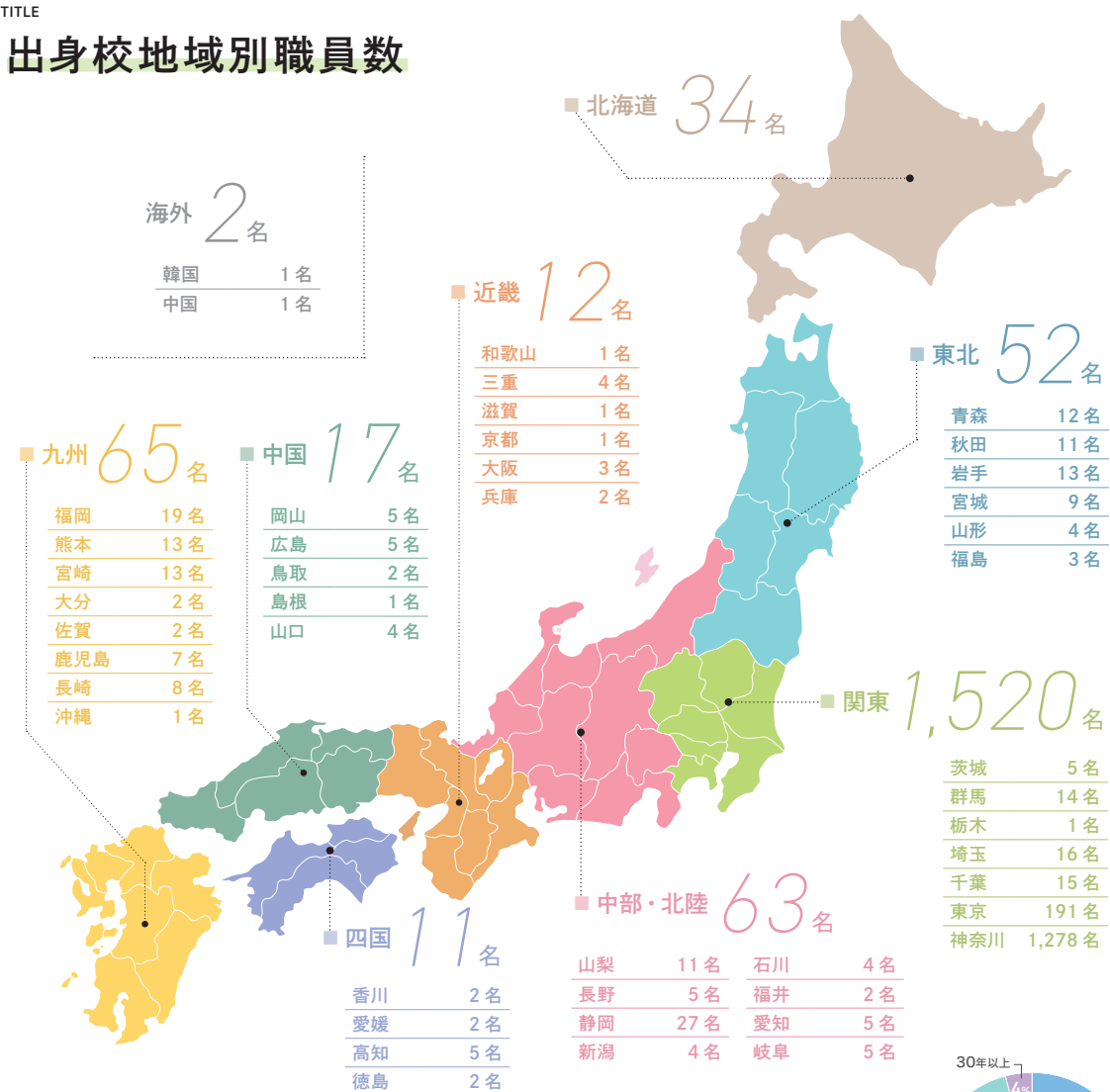
2020年に緩和ケア認定看護
師の資格を取得し、現在八王子病
院の外来に所属して、緩和ケア認
定看護師として専従で活動していま
す。担当する患者さんの多くは、ガ
ンの終末期の方。がん疼痛と精神
的な苦痛に見舞われている方の多く
は、治療を継続したい気持ちと、最
期を「家族と一緒に穏やかに過し
たい気持ちの間で揺れています。患
者さんの思いに耳を傾け、患者さん
とご家族が残された日々を受容し、
最期の療養が悔いなく過ごせるよ
う、意思決定を支援しています。

ある女性の患者さんは余命3か
月と宣告され、4人の子どもを残
す先行きに悲観するあまり、「死
にたい」と抑うつ状態に陥っていま
いました。精神科医も介入し、私
も患者さんと共に涙を流しながら、
患者さんの訴えに寄り添い続
けました。最期は、ご家族と共に
安らかな旅立ちを見守れたこと
は、忘れられません。

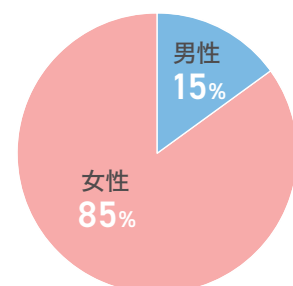
多忙な病棟看護師は、入院日数
の短縮化の中で緩和ケアを実践で
きないもどかしさがあると聞きま
す。院内をラウンドして病棟看護
師の悩みや問題を聴き取り、共に
解決法を考えながら、より質の高
い「東海の緩和ケア」の実践につ
なげていきたいと考えています。

データで見る東海大学病院

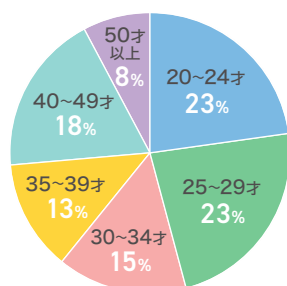
出身校地域別職員数



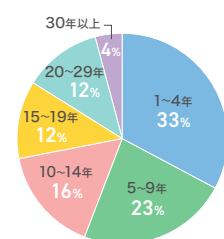
男女別割合



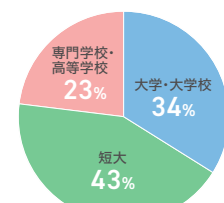
年齢構成割合



在籍年数割合



出身校種別割合



TITLE

キャリアアップした看護職員数

認定看護師 95名 専門看護師 21名 特定行為 19名 認定管理者 5名

東海大学医学部付属病院機関では、臨床経験を積む過程で、専門性を高めようと希望する、入職5年以上の経験を持つ看護職員を対象に、院外派遣研修を行っています。毎年、サポートを受けながら日本看護協会看護研修学校や神奈川県立保健福祉大学実践教育センター等で多くの看護師が研修しています。研修後は、さらに専門性を究めながらステップアップを図り、後輩への指導も含め、それぞれの職場で活躍しています。

現在、認定看護師(CN)、専門看護師(CNS)、特定行為研修修了看護師など、さまざまな資格や研修制度がありますが、今後も多くの希望を受け入れ、一人ひとりが目指す看護の実践を支えていきます。

認定看護師(19分野)			
集中ケア	19名	糖尿病看護	3名
救急看護	15名	慢性心不全看護	3名
クリティカルケア	1名	透析看護	2名
小児救急看護	1名	慢性呼吸器疾患看護	3名
新生児集中ケア	3名	認知症看護	4名
手術看護	4名	皮膚・排泄ケア	8名
がん性疼痛看護	3名	摂食・嚥下障害看護	5名
がん化学療法看護	3名	脳卒中リハビリテーション看護	2名
緩和ケア	6名	感染管理	9名
乳がん看護	1名		
専門看護師(6分野)			
感染症看護	1名	がん看護	3名
家族支援	5名	遺伝看護	1名
急性・重症患者看護	10名	精神看護	1名

COLUMN

キャリアアップの支援体制

自分のめざす看護を実践したい。東海大学病院では、そんな高い志を持つ看護職員に応えるため、さらなる資格取得のため4つの支援体制を設けています。

1 認定看護師・特定行為研修進学

看護師キャリア支援センターでは、「救急看護認定看護師教育課程」「集中ケア認定看護師教育課程」「看護師特定行為研修」を行っています。長期派遣で在職したまま学ぶことができ、給与や賞与を全額支給しています。
※詳細はP.12~15をご参照ください。

2 助産師学校進学

助産師資格獲得のための進学を支援する制度です。長期派遣で在職したまま学ぶことができ、奨学金の貸与や卒業後の就労で返還が免除になる制度を設けています。

3 大学院進学

自分のキャリアをさらにステップアップしたいという意欲の高い看護職員のために、大学院への進学を支援する制度です。勤務時間外での学びを支援するため、勤務時間の配慮などを行っています。



付属2病院紹介

ISEHARA

東海大学医学部付属病院

ADDRESS

〒259-1193
神奈川県伊勢原市下糟屋143

DATA

病院延床面積 69,509㎡
地上14階・地下1階
許可病床数 804床
看護職員数 1,091名
最寄り駅 小田急線伊勢原駅
(2024年4月1日現在)



東海大学医学部付属病院は、特定機能病院として、多岐にわたる高度医療を提供しています。最新の医療設備やシステムを備えて最先端医療に取り組むとともに、看護師が中心となって開発した入退院センターシステム（PFM）をはじめ、看護領域においても大学病院の役割を果たすため、積極的に取り組んでいます。高度救命救急センター、総合周産期母

子医療センターを有し、神奈川県湘南から県西地域の急性期医療に貢献する広域救急搬送システム「ドクターヘリ」の運用医療機関でもあります。さらに、がん診療連携拠点病院として、悪性腫瘍に対する専門的診療を行っています。常に最先端の知識・技術を駆使して、質の高い医療の提供を目指しています。

東海大学医学部付属病院機関は、2つの病院が各地域に密着した医療に務めると共に「ヒューマンイズムと科学の調和」を基調としながら、各々が特色ある医療活動を推進し相互に連携し合うことによって、日本の医療・看護・福祉の発展に大きく貢献しています。

HACHIOJI

東海大学医学部付属八王子病院

ADDRESS

〒192-0032
東京都八王子市石川町1838

DATA

病院延床面積 54,000㎡
地上10階
許可病床数 500床
看護職員数 529名
最寄り駅 JR八王子駅、JR北八王子駅
(2024年4月1日現在)



大学病院としてあらゆる疾患に対応できるように、最新機器・設備を整備して、先端医療の推進を図っています。がん治療にも積極的に取り組んでおり、最先端の医療技術を駆使した内視鏡下手術、腹腔鏡下手術など低侵襲な治療を実践しています。院内の高精度放射線治療装置による放射線治療は、今後、手術、化学療法とともにがん治療における集

学的治療の要として、その成果に期待が集まっています。また、地域の急性期医療にも大きく貢献するために、救急センターの設置に加えて、東京DMATに参加しており、災害時には専用のDMATカーで出動して医療活動を行います。小児医療についても、小児センターを中心に、救急にも対応した質の高い小児医療を展開しています。

TITLE 寮



2011年に完成した職員寮で、300戸もの規模が自慢。最新の設備でセキュリティも万全。安心して暮らせる環境がうれしい！



病院まで徒歩
約15分
家賃
35,000円

TITLE アメニティ



医学部医学科・看護学科のキャンパスと隣接している大学病院だからレストランやカフェが充実。学生用、教職員用のレストランに加えて、メニューも雰囲気も違うレストランやカフェがあるので、その日の気分でランチを楽しむことができます。いずれも栄養管理の行き届いた豊富なメニューが魅力です。



スターバックスコーヒー
テイクアウトを利用して、休憩室でコーヒータイムを楽しむこともできる。



日本料理「春」
病院棟5階に日本料理店。あんみつなどの和製スイーツも楽しめる。

TITLE 保育所



病院の敷地内にあるので安全安心。送り迎えのしやすさも魅力！

「院内保育所ひまわり」は、病院棟と隣り合った建物の中にあります。3才になる年度末まで子供を預けられるので、子どもが生まれてからも安心して働ける環境を整えています。

TITLE 寮



見晴らし抜群の寮からは、病院へもJR八王子駅へもバスで10分程度。オートロックのマンションなのでセキュリティも万全。24時間利用できるランドリーも完備！



病院までバスで
約10分
家賃
53,000円
(部屋のタイプによって異なる)



TITLE アメニティ



近隣の住民にも愛される大規模病院ならではの充実したアメニティ

誰でも利用可能なレストランに加えて、近隣住民にも人気のベーカリーカフェを併設。コンビニエンスストアやATM、さらにはコインランドリーもあり、生活に必要なものを病院内で揃えることができます。



レストラン ピアンモール
日替わりのランチや定食・麺類・季節のメニューなど多彩なメニューを用意。



ベーカリーカフェ コア
焼き立てのパン・フレッシュサンド・入れたてのコーヒーなどを販売。

TITLE 保育所



「のびやかに育て 大地の芽」を理念としてあかるく、元気な子供たちの声が響きます

定員が16名の小さな保育園ですが、勤務に合わせて7:00から21:00まで預けることができます。敷地内にあるので何かあればすぐ駆けつけられるので安心して働くことができます。



東 海 大 学

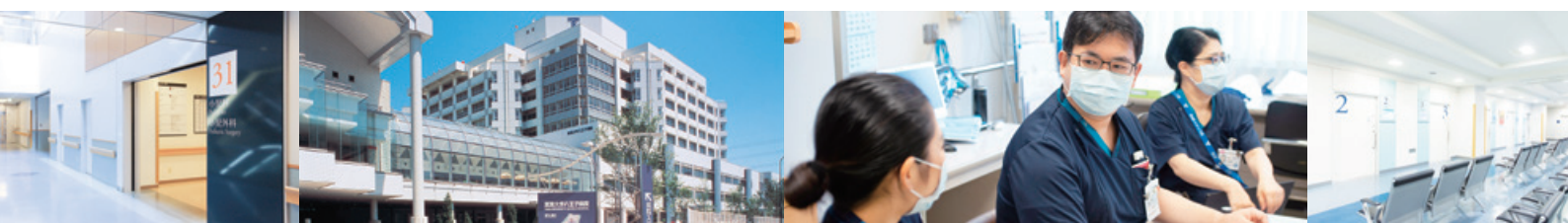
TOKAI UNIVERSITY HOSPITAL

東 京

神 奈 川

HACHIOJI

ISEHARA



[問い合わせ先]

東海大学医学部附属病院
事務部事務課(人事)

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

TEL.0463-93-1121(代表) / 0463-92-5051(直通) mail: go-nurse@tokai.ac.jp